

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	2カ月に1回運営推進会議を開催し、民生委員や市の担当職員にも参加していただいているが、利用者の家族の参加が少ない現状にある。	運営推進会議へ利用者家族に参加してもらう。	運営推進会議の年間開催予定計画を立て、家族に配布し、参加を募る。	6か月
2	35	年2回避難訓練を実施しているが、夜間の災害発生を想定した訓練の強化の必要がある。また、特に夜間帯において、地域住民の協力が得られていない現状にある。	①夜間の災害発生を想定した避難訓練を実施し、災害時の対応を強化する。 ②避難訓練へ地域住民の参加を呼びかけ、協力体制を構築する。	①年間に実施する避難訓練の回数を増やし、夜間帯を想定した訓練を強化する。 ②民生委員や家族の参加による運営推進会議で議題として取り上げる。	12か月
3	40	誤嚥や個々の利用者の飲み込みに配慮して、安全優先のため、職員は一緒に食事を摂らず、見守りを徹底している。食事は外部発注のため、調理の必要性もなく、利用者と共に食事の準備や後片付けをするという機会に乏しい。	利用者と共に食事を作る、食べる、後片付けをする、そして、それを楽しむという機会を設ける。	普段の食事では難しいが、行事の一環として、バーベキューやおやつ作りの機会を提供する。個々の嚥下状態や誤嚥事故のないよう、献立内容には十分配慮する。	12か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。